※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 1003 |
|---|---|

# 令和８年度　芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | (学)漢字の書 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・漢字の五つの書体（篆書、隷書、草書、行書、楷書）の様々な美しさを学びます。
・漢字の古典を繰り返し練習し、書体の特徴を捉えましょう。
・臨書から創作へと表現の幅を広げ、個性を生かした作品制作をめざしましょう。
・提出物、課題に取り組む姿勢が評価の大半を占めます。毎回の授業に積極的に取り組みましょう。

## 2　学習の到達目標

(1) 漢字の書の表現の方法や形式、表現の多様性について、創造的活動を通して理解を深めている。
(2) 漢字の書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、漢字の書の伝統と文化の意味や価値を考え、味わい深く捉えたりしている。
(3) 書の伝統と文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 漢字の書の表現の方法や形式、表現の多様性について、創造的活動を通して理解を深めている。 | 漢字の書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、漢字の書の伝統と文化の意味や価値を考え、味わい深く捉えたりしている。 | 書の伝統と文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1 | オリエンテーション | ・授業の受け方、道具の確認<br>・名前を書く | a:正しい姿勢で筆を持ち、自分の名前を美しく書くための用筆を身につけることができている。<br>c:漢字の書の学習内容に興味を持ち、主体的に授業に参加しようとしている。 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | | 振り返りシート |
| | 漢字の成立 | ・漢字の発生と成立について<br>・書体の変遷について | a: 漢字の歴史について理解し、五書体それぞれの特徴を捉え、知識をみについ。<br>b:学習を通して、漢字のさまざまな書体について理解し、それぞれの特徴や良さを味わおうとしている。<br>c: 文字の発生と成立、書体の変遷について興味を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 書体の学習 | 【五書体の学習】<br>〈篆書〉<br>・甲骨文<br>・金文<br>・石鼓文<br>〈隷書〉<br>・開通褒斜道刻石<br>・石門頌<br>・木簡 | a:臨書を通して、それぞれの作品の字形や線質、点画の特徴を理解し、それを表現するための用筆・運筆の技法を身につけている。<br>b:古典の特徴を味わい、書体ごとの特徴を表現できるよう制作に取り組んでいる。<br>c:それぞれの書体の特徴を的確に捉え、意欲的に実技に取り組んでいる。 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| 2 | 書体の学習 | 【五書体の学習】<br>〈草書〉<br>・書譜<br>・十七帖<br>〈行書〉<br>・集字聖教序<br>〈楷書〉<br>・孟法師碑 | a:臨書を通して、それぞれの作品の字形や線質、点画の特徴を理解し、それを表現するための用筆・運筆の技法を身につけている。<br>b:古典の特徴を味わい、書体ごとの特徴を表現できるよう制作に取り組んでいる。<br>c:それぞれの書体の特徴を的確に捉え、意欲的に実技に取り組んでいる。 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>振り返りシート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 篆刻の学習 | 【肖生印制作】<br>・デザインの選定<br>・検字、印稿<br>・布字<br>・運刀、補刀<br>・押印 | a:書体や書風、配字による表現の効果を理解し、感興や意図に応じて構想を練っている。<br>b:篆刻に関心を持ち、制作に主体的に取り組んでいる。<br>c:篆刻に必要な技能を習得し、個性的に表現している。<br>互いに作品を鑑賞し合い、構成や技能の良い点を認め合っている。 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| | 巻子作品制作 | 【巻子作品制作】<br>・「風信帖」の原寸大臨書<br>・巻子に仕立てる | a:作品形式と完成図を理解し、完成に向けた作品制作ができるよう文字の大きさや構成を工夫して表現できている。<br>書体の特徴を生かした作品制作ができている。<br>b:表装作業まで丁寧におこない、完成まで自分の手で完成させることができる。<br>c:はじめて取り組む形式の作品制作に意欲的に取り組み、自ら進んで制作することができる。 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>振り返りシート |
| 3 | 創作作品制作 | 【創作作品制作】<br>・書体の選定<br>・集字資料作成<br>・草稿作成<br>・半切サイズに制作 | a:これまで学習した技法を用いながら、作品がよりよいものになるよう改善しながら制作している。<br>学習内容を応用しながら、より幅広い表現ができるよう工夫している。<br>b:作品の制作意図を定め、これまで学んだ書体・古典をもとに作品の構想を練っている。<br>c:漢字の書の作品制作に興味を持ち、意欲的に制作に取り組んでいる。 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>提出作品 | 制作の様子<br>ワークシート<br>振り返りシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度